

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	建設計画学
<b>科目基礎情報</b>					
科目番号	0124		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	総合システム工学専攻		対象学年	専2	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	教材: プリント配布, レム・コールハース「錯乱のニューヨーク」				
担当教員	今村 友里子				
<b>到達目標</b>					
1 オフィスビルの計画について理解できる。 2 複合建築の計画について理解できる。 3 都市計画について理解できる。 4 建築計画について考察し, 新たな知見を得ることができる。					
<b>ルーブリック</b>					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1		正確にオフィスビルの計画について理解できる。	適切にオフィスビルの計画について理解できる。	適切にオフィスビルの計画について理解できない。	
評価項目2		正確に複合建築の計画について理解できる。	適切に複合建築の計画について理解できる。	適切に複合建築の計画について理解できない。	
評価項目3		正確に都市計画について理解できる。	適切に都市計画について理解できる。	適切に都市計画について理解できない。	
評価項目4		建築計画について考察し, 新たな知見を得ることができる。	建築計画について考察し, 既存の知見を得ることができる。	建築計画について考察することができない。	
<b>学科の到達目標項目との関係</b>					
学習・教育到達度目標 (A)					
<b>教育方法等</b>					
概要	<p>【授業目的】 建築は一個の建築物としての側面だけではなく, 都市計画や環境デザインも含んだ全体的風景としての側面も持つ。本授業では1級建築士の取得を視野に入れ, 比較的公共性の高い建築物の計画について学ぶ。また建築論的観点から考察することで, 建築計画を反省的に学ぶ。</p> <p>【Course Objectives】 Architecture is not only a building but also a landscape. In this course, we will study to Architectural Planning for public buildings to pass the examination for class-1 architects. And we consider to architecture by Architectural Theory to get reflective perspective for Architectural Planning.</p>				
授業の進め方・方法	<p>【授業方法】 公共性の高い建築物の建築計画や, その総体としての都市計画, また建築のデザイン手法について幅広く扱う。また, 授業前学習として毎回課題を出題し, 当日はゼミ形式での授業を行う。</p> <p>【学習方法】 授業前学習課題に取り組みこと。4時間程度の自己学習を義務とする。</p>				
注意点	<p>【定期試験の実施方法】 定期試験を行う。試験時間は50分とする。</p> <p>【成績の評価方法・評価基準】 成績は定期試験結果 (50%), 演習課題の内容の評価 (50%) との合計をもって総合成績とする。到達目標に基づき, 「オフィスビルの計画」, 「複合建築の計画」, などの各項目の理解についての到達度を評価基準とする。</p> <p>【履修上の注意】 本科目は授業での学習と授業外での自己学習で成り立つものである。A2サイズ対応の, 製図板, T定規, 三角定規, メジャーなど, 製図道具が必要な場合があるので, 案内した場合には持参すること。</p> <p>【学生へのメッセージ】 平時より, 建築雑誌等に掲載されている建築事例をみてよく勉強すること。</p> <p>【教員の連絡先】 研究室 A棟2階 (A-218) 内線電話 8982 e-mail: y.imamura@maizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること)</p>				
<b>授業計画</b>					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明, 建築計画の概要	4	
		2週	オフィスビルの歴史①	1	
		3週	オフィスビルの歴史②	1	
		4週	オフィスビルの計画①	1	
		5週	オフィスビルの計画②	1	
		6週	複合建築の歴史①	2	
		7週	複合建築の歴史②	2	
		8週	複合建築の計画①	2	
	2ndQ	9週	複合建築の計画②	2	
		10週	都市の歴史①	3	
		11週	都市の歴史②	3	

	12週	都市計画①	3
	13週	都市計画②	3
	14週	建築計画一般について①	4
	15週	建築計画一般について②	4
	16週	(15週目の後に期末試験を実施) 期末試験返却・達成度確認	

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	0	50	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	50	0	0	0	50	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0